報道関係者各位

2026 年 11 月 6 日

ストライプジャパン株式会社

急成長するエンタープライズ企業に学ぶ、AI 時代のグローバル展開戦略

より速く、確実に、ローカライズして新市場参入

越境取引開始までのスピードは平均の 24 倍、現地決済手段対応数は 2 倍に

- 急成長企業は、Stripe 利用開始から初の越境取引までのスピードが全体平均の 24 倍
- 急成長企業は、現地決済手段対応数はエンタープライズ平均の 2 倍。Stripe 利用開始 1 年以内に 25 か国の顧客にリーチ
- 不正利用試行率はエンタープライズ平均比 1.8 倍高いが、的を絞ったカスタムルール運用で高成長と不正対策を両立

プログラマブルな金融サービスを提供する Stripe は、Stripe 上で最も急成長しているエンタープライズ企業 100 社超を対象に取引データを分析し、そのグローバル展開戦略に関する調査結果を発表しました。本調査の中で、急成長企業群 (コホート) は Stripe 利用開始から最初の越境取引を処理するまでの期間は、エンタープライズ全体の平均と比べて 24 倍早いことが明らかになりました。世界経済の成長鈍化や地政学的な断片化が進む状況下でも、これらの企業は自国市場の枠を超え、海外進出をより迅速かつ再現性の高いものにするためのツールとワークフローへの投資を積極的に進めていることも分かりました。

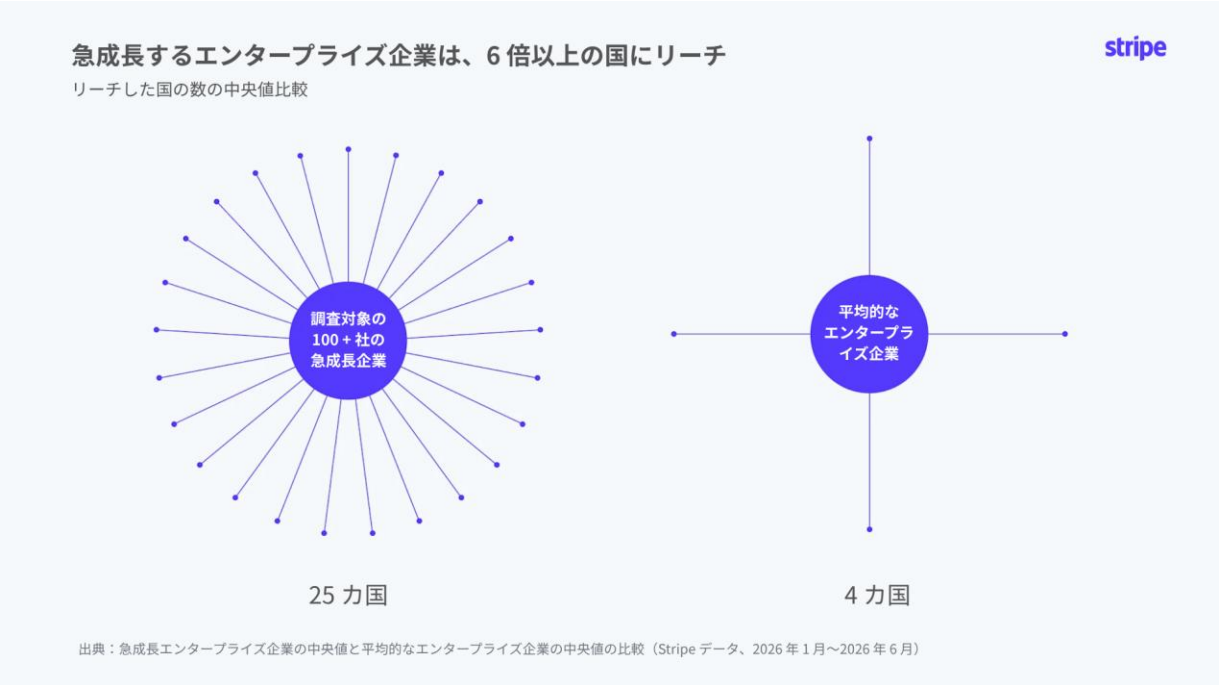
今回の調査対象として「最も急成長しているエンタープライズ企業」を抽出するにあたっては、以下の指標を組み合わせた複合スコアを用いています。

- 前月比の決済額成長率
- 前年比の業績推移
- 2025 年以降の直近の成長モメンタム

金融サービスや製造業、小売、テクノロジーなど 10 以上の業界にわたるこの企業群を、同規模のエンタープライズ企業 1,000 社以上と比較分析しました。なお、本調査における「エンタープライズ企業」とは、Stripe 上での運用実績が 6 か月以上あり、従業員数や売上高などの基準を満たしている企業と定義しています。

以下では、これらの急成長企業がどこで国際的な需要を捉え、現地の決済ニーズにどのように適応し、新たな市場への進出に伴う不正リスクにどう対処しているのか、分析から得られたインサイトをご紹介します。

急成長企業は新興市場で圧倒的な存在感を発揮



成熟市場は依然として重要ですが、今後の世界経済の成長を牽引するのは新興市場です。新興市場の 2026 年の成長率は約 4% と予測されており、成熟市場の 1.5% を大幅に上回ります。さらに 2035 年までに、新興市場が世界全体の経済成長の 65% を占めるようになると見込まれています。

注目すべきは、Stripe 上で最も急速に拡大しているエンタープライズ企業が、すでに新興市場で顕著な存在感を確立している点です。エンタープライズ企業全体の平均と比べ、ブラジルやインド、アルゼンチンにおけるこれらの企業の越境決済額のシェアは 1.6 倍に達しています。ターゲット市場の多様性という点でも大きな違いが見られます。急成長コホートの中央値となる企業は、Stripe の利用開始から最初の 1 年間で 25 か国で決済を処理しており、これはエンタープライズ企業全体平均の 6 倍以上に相当します。

この分析は、より多角的なグローバル展開戦略が成長を加速させていることを示しています。自国市場から段階的に広げていく従来の展開戦略や試行錯誤型のアプローチとは異なり、急成長企業群は成熟市場と新興市場の両方に同時並行でアプローチしています。

急成長企業は最小限の工数でより多くの現地決済手段を提供



数多くの国や地域の顧客に対応するためには、あらゆる現地決済手段を提供することが重要です。決済手段が 1 種類しかなかったり、現地でよく利用されている決済方法に対応していなかったりすると、コンバージョン率が最大 15% 低下することが判明しています。

急成長するエンタープライズ企業は、各市場に合わせて購入体験を最適化するために、積極的な投資を行っています。この急成長コホートの中央値となる企業が提供している決済手段対応数は、エンタープライズ企業全体平均の 2 倍にのぼります。

また、これらの急成長企業が各市場に合わせて決済手段を追加していく方法にも明確なパターンが見られます。従来、新しい決済手段を追加するには、個別開発や設定、テストに加え、継続的な保守・運用が必要でした。しかし、このコホートの企業はその導入プロセスを大幅に短縮し、顧客の決済ニーズの変化へ柔軟かつ即座に対応できる体制を構築しています。

例えば、急成長コホートに含まれる Anthropic も、Stripe Checkout を活用して決済フローを刷新し、多様な決済手段をスムーズに導入しています。クレジットカードに加えて Apple Pay や Cash App Pay などのデジタルウォレットをサポートしたほか、世界中で拡大するユーザー基盤に合わせて各国の現地決済手段も容易に統合していきました。
また、同じく急成長企業群に名を連ねるイタリアの価格比較サービス Facile.it は、Stripe Checkout を導入することで、従来のシステムと比較して 80% も短い時間で新たな決済手段の追加を実現しました。

これらの事例が示すように、最適な決済インフラを整えることで、新たな決済手段の追加や新市場への進出のたびに構築をゼロからやり直す必要がなくなり、スピーディーなグローバル展開が可能となります。

急成長企業の不正対策は、ピンポイントで精度と効率を両立
グローバル展開に伴い、地域や決済手段ごとに異なる多様な不正リスクに晒される機会が増加しており、実際のデータにもその傾向が明確にあらわれています。2026 年上半期において、急成長企業群が直面した不正利用試行率は、エンタープライズ企業の全体平均と比べて約 1.8 倍高くなっています。

こうしたリスクへの対策として、急成長企業の半数以上が AI を活用した不正対策ソリューション Stripe Radar を利用し、独自の不正対策ルールを 1 つ以上設定して運用しています。平均的なエンタープライズ企業と比較しても、急成長企業群はより積極的に不正対策へ取り組んでいることがわかります。

一方で、カスタムルールを設定している企業のみを比較すると、急成長企業群は 1 事業あたりのルール設定数をエンタープライズ平均よりも少なく抑えていることも分かりました。これは、不正対策においてより的確で効果的なアプローチをとっていることを示唆しています。急成長企業は、Stripe Radar の機械学習モデルをベースとして活かしつつ、本当に必要な箇所のみにピンポイントでカスタムルールを設定しています。ルールを余計に増やして複雑化させるのではなく、精度と運用効率を重視したスマートな運用を行っていると言えます。

より速く、確実に。グローバル展開を強力にサポートする Stripe のソリューション

多くのエンタープライズ企業が Stripe を活用することで、新市場への参入を加速させ、グローバル展開に伴う運用の複雑さを解消しています。Stripe が提供するグローバル展開のためのソリューションは、各国に合わせてローカライズされた決済フロー、決済成功率の最適化、資金移動、税務コンプライアンス、不正対策を単一のプラットフォームに統合しており、新市場ごとの顧客の好みや地域特有のリスクへ柔軟に対応できます。

より多くの市場で顧客にアプローチするために

- Stripe Checkout : 195 か国以上、135 以上の通貨、34 言語に対応するなど、最適にローカライズされた決済体験を、ウェブおよびモバイル上で迅速に構築・提供
- Adaptive Pricing : 150 以上の市場で価格を自動的に現地通貨表示へ切り替え、越境取引の売上平均 17.8% 向上させます。
- Stripe Managed Payments : 現地法人を設立することなく新市場へすぐに参入でき、海外販売に伴う運用負荷を大幅に軽減
- 単発決済やサブスクリプション、ステーブルコイン決済、AI による不正検知、現地通貨表示、越境決済に対応した多角的な決済手段を一度の統合で導入し、多様な顧客ニーズに応えます。

グローバル展開におけるリスクを効果的に管理

- Adaptive 3DS : 高リスクな取引や規制上必要な場合のみ追加認証を行うことで、優良な顧客の利便性を損なうことなく不正取引を抑止
- Stripe Radar : 口座引き落としやステーブルコイン、デジタルウォレット、リアルタイム決済、金券など、あらゆる決済手段で不正リスクを低減

原文: How the fastest-growing enterprises on Stripe scale globally | 2026 年 10 月 27 日

#####

Stripe について

Stripe は、プログラマブルな金融サービスを構築する企業です。世界の何百万もの企業が Stripe を利用して、オンラインおよび対面での決済や組込型金融、収益モデルのカスタマイズを推進し、より収益性の高いビジネスを築いています。サンフランシスコとダブリンに本社を置く Stripe は、世界の GDP の 1.6% に相当する年間 1.9 兆ドル (約 300 兆円) 以上の決済を処理しています。AI とステーブルコインにフォーカスを置いた事業拡大と研究開発への投資を通じて、Stripe はグローバル経済における最先端技術の普及に貢献しています。

詳しくは https://stripe.com/jp をご覧ください。